
令和5年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和5年2月27日

質問者（質問順）

- 1 木内秀一 委員（公明党）
- 2 大貫憲夫 委員（共産党）
- 3 藤代哲夫 委員（自民党）
- 4 渋谷 健 委員（自民党）
- 5 佐久間 衛 委員（立憲党）

港 湾 局

局 別 審 査

1 木 内 秀 一 委 員 (公 明 党)

1 陸上電源供給設備の整備について

- (1) 国内での陸上電力供給の導入状況について伺いたい。
 - (2) 陸上電力供給設備を導入する効果について伺いたい。
 - (3) 整備内容と今後のスケジュールについて伺いたい。
 - (4) 再生可能エネルギー由来の電力を導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (5) 今後の展開にあたっての課題について伺いたい。
- (意見) 本牧ふ頭A4岸壁におけるトライアルと検証を通じて知見を積み、それをコンテナ船やクルーズ船への普及へと繋げ、更なる脱炭素化に向けた取組の推進を期待する。

2 国際クルーズの再開について

- (1) にっぽん丸の国際クルーズの状況について伺いたい。
 - (2) 船内における感染拡大を防ぐための感染症対策について伺いたい。
 - (3) 今後のクルーズの見通しについて伺いたい。
- (要望) 市内経済活性化のためにも、クルーズの再開の機を逃さずに積極的に取り組むことを要望する。

3 都心臨海部の賑わい創出について

- (1) 臨港パーク先端部の整備の目的と概要について伺いたい。
 - (2) グランピング施設設置による効果について伺いたい。
 - (3) カフェ・ランニングステーションの概要について伺いたい。
 - (4) 水際線のさらなる賑わいの創出に向けた取組について伺いたい。
- (要望) 水際線にある集客施設などの魅力的な場所をつなげ、街全体に賑わいが広がることを要望する。

4 金沢区福浦地区遊歩道について

(1) 工事の進捗状況について伺いたい。

(2) 具体的な提案内容について伺いたい。

(3) 地元の方々の声をどう反映したのかについて伺いたい。

(意見) 地元の皆様の声に耳を傾け、遊歩道の供用後も、産業団地や利用者の方々にとって、安全・快適な環境が維持されることを期待する。

(4) 今後の運営とスケジュールについて伺いたい。

(意見) この遊歩道が、魅力的な施設に生まれ変わり、多くの方々に賑わう横浜市の新たな観光名所となることを期待する。

5 海底ごみの回収について

(1) 海底ごみが周辺海域に与える影響について伺いたい。

(2) これまでの取組内容について伺いたい。

(3) 海底ごみ回収の試行結果について伺いたい。

(4) 海底ごみ回収の今後の展開について伺いたい。

(意見) 海底ごみの回収事業により、横浜の豊かな海づくりが一層推進されることを期待する。

2 大貫憲夫委員（共産党）

1 横浜川崎国際港湾株式会社について

- (1) 横浜川崎国際港湾株式会社の設立の経緯と会社の概要について伺いたい。
- (2) 国際コンテナ戦略港湾政策の概要と横浜川崎国際港湾株式会社との関係について伺いたい。
- (3) 京浜港の国際戦略港湾政策について伺いたい。
- (4) 港湾運営会社に東京港が不参加である理由について伺いたい。
- (5) 東京港の選択が正しいと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 地方自治体として横浜が主体的に横浜港を管理運営することが大事であると思うが、見解を伺いたい。
- (7) 横浜川崎国際港湾株式会社が出来たことによって横浜市よりも国の関与が強調される事態にはならないのか、伺いたい。
- (8) 港湾計画には国の認証が必要であり、国の意思が働けば港湾計画も変えられると思うが、見解を伺いたい。
- (9) 戦前と戦後の港湾のあり方の違いについて伺いたい。
- (10) 横浜川崎国際港湾株式会社による管理運営が、戦前の港湾のあり方に回帰すると言わざるを得ないと思うが、見解を伺いたい。
- (11) 「国家安全保障戦略」における今後の港湾の使用について伺いたい。
- (12) 横浜川崎国際港湾株式会社によるコンテナターミナルの管理運営が、安全の面で不安と思うが、見解を伺いたい。
- (13) 「国家安全保障戦略」に記載されている平素における対応について伺いたい。
- (14) 安保3文書の話し合いの際に、横浜として応じないという態度を取ることが大事であると思うが、見解を伺いたい。
- (15) ノースドックに新しい部隊が配備されたが、航路等の運用に変化があるのか、伺いたい。
- (16) 「国家安全保障戦略」に記載されている有事における対応について、伺いたい。
(意見) 横浜が不安な状況になってきた時に、ノーという態度を国に対しても言わなくてはいけない。

3 藤代哲夫委員（自民党）

1 令和5年度予算について

（1）令和5年度予算に対する所感について伺いたい。

（意見）各事業の成果に大いに期待する。

2 横浜港の港勢について

（1）国際物流や海運の動向について伺いたい。

（2）取扱貨物量の状況について伺いたい。

（3）コンテナ貨物の取扱状況について伺いたい。

（4）内貿コンテナ貨物が好調な理由について伺いたい。

（5）完成自動車の取扱状況について伺いたい。

（意見）東日本最大の自動車取扱拠点である大黒ふ頭の強化された機能を生かし、更なる取組を期待する。

3 国際コンテナ戦略港湾の競争力強化

（1）本牧D4コンテナターミナルにおける超大型コンテナ船の寄港状況について伺いたい。

（2）本牧D5コンテナターミナルの再整備の必要性について伺いたい。

（3）再整備の内容について伺いたい。

（4）再整備のスケジュールについて伺いたい。

（要望）引き続き、国際コンテナ戦略港湾政策の推進に向けて、着実な取組を要望する。

4 国内港湾との連携

（1）これまでの国内港湾との連携状況について伺いたい。

（2）東日本の各港と連携するねらいについて伺いたい。

（3）連携港との具体的な取組について伺いたい。

（4）ポートセールスを行ってどのような気持ちになられたか伺いたい。

(5) 各港との連携による具体的な効果について伺いたい。

(6) 今後の取組について伺いたい。

(要望) 鉄道による貨物輸送は、カーボンニュートラルに向けた取組としても有効であり、この物流の変革期において、鉄道輸送の活用にも目を向けながら有効な施策を検討することを要望する。

5 自動車取扱機能強化

(1) これまでの自動車取扱機能強化について伺いたい。

(2) 貸付制度の効果について伺いたい。

(3) 輸入電気自動車の取扱状況について伺いたい。

(4) 輸入電気自動車の取扱いに必要な機能について伺いたい。

(5) 今後の取組について伺いたい。

(要望) 東日本の最大の自動車取扱拠点として、大黒ふ頭における完成自動車取扱いが増加するよう、より一層の機能強化の取組を要望する。

6 カーボンニュートラルポートの形成

(1) 協議会の目的と構成について伺いたい。

(2) GX基本方針の主な内容について伺いたい。

(3) GX基本方針を受けた協議会の検討状況について伺いたい。

(4) 大規模拠点の指定に向けた決意について伺いたい。

(要望) 国や民間事業者、関係自治体と連携しながら戦略的な取組を要望する。

7 山内ふ頭地区の今後の利活用

(1) 山内ふ頭地区の将来における土地利用の考え方について伺いたい。

(要望) 都市整備局、経済局等の関係局との連携を一層強化し、本格的な土地利用の実現を目指すことを要望する。

1 新本牧ふ頭の整備について

- (1) 新本牧ふ頭第1期地区整備の進捗状況について伺いたい。
 - (2) 新本牧ふ頭の必要性について伺いたい。
 - (3) 建設発生土受入事業の仕組みについて伺いたい。
 - (4) リニア中央新幹線事業からの受入土量とその料金について伺いたい。
 - (5) 建設発生土の受入の見通しについて伺いたい。
- (要望) 引き続き東海旅客鉄道株式会社と連携しながら、着実に進めることを要望する。

2 ロジスティクス拠点の形成について

- (1) 横浜港の輸出入貨物の取扱の動向について伺いたい。
 - (2) 輸入コンテナ貨物の取扱に求められる機能について伺いたい。
 - (3) 輸入貨物取扱機能の強化に向けた取組みについて伺いたい。
 - (4) ロジスティクス拠点形成の状況と効果について伺いたい。
 - (5) 今後のロジスティクス施策の展開について伺いたい。
- (要望) ロジスティクス拠点の強化は、横浜港の機能強化にとって大変重要であるため、今後も着実に進めることを要望する。

3 臨港パーク先端部等の整備

- (1) ブルーカーボンとしての藻場・浅場の効果について伺いたい。
 - (2) パシフィコ横浜との接続デッキ整備のねらいについて伺いたい。
- (意見) 来街者や地元の方々にとって、このエリアが、都心臨海部の防災の拠点としても機能することを期待する。
- (3) 臨港パーク先端部等の整備スケジュールについて伺いたい。
- (要望) みなとみらい21事業の総仕上げとして、臨港パーク先端部等の整備に、しっかりと取り組むことを要望する。

4 人手不足と自動化の技術導入

- (1) 人手不足の認識について伺いたい。
- (2) 世界のコンテナターミナル自動化の現状について伺いたい。
- (3) 横浜港の自動化の取組みについて伺いたい。
- (4) 横浜港の自動化の取組みはまだ遅れているという認識であるが、見解を伺いたい。
- (5) 世界の港に比べて自動化が遅れていることに対する認識と今後の取組について伺いたい。
- (要望) ぜひ港の方と協力して、自動化に対応していくことを要望する。

5 航路誘致や集貨事業

- (1) コンテナ取扱個数が世界72位となった要因について伺いたい。
- (2) 貨物の誘致は欠かせないと思うが、見解を伺いたい。
- (3) アライアンスとは何か、伺いたい。
- (4) 5年間に新設された基幹航路と現在の状況について伺いたい。
- (5) 現在、欧州航路はあるのか伺いたい。
- (6) 現実にある航路を伺いたい。
- (7) 横浜港にとっての基幹航路はどこを示すのか伺いたい。
- (8) 横浜港の基幹航路は「欧州」と「北米」という認識であったが、違うのか伺いたい。
- (9) 2Mアライアンス解消の横浜港への影響について伺いたい。
- (10) 2Mアライアンスの解消と新本牧ふ頭はどのようにつながるのか伺いたい。
- (11) 航路誘致と集貨の取組みについて伺いたい。
- (12) 横浜川崎国際港湾株式会社の集貨事業に対する支援の現状に対する認識について伺いたい。
- (13) 神戸市と比較すると集貨事業に対する支援の規模が少くないか、伺いたい。
- (14) 港湾局の本来業務について伺いたい。
- (要望) 賑わいは新しくできる局に任せて本来業務である集荷に取り組むことを要望する。

6 山下ふ頭の再整備

(1) 市民意見と事業者提案の2回目の募集を実施した理由について伺いたい。

(2) 提案を公表された事業者からの不満・意見への対応について伺いたい。

(3) 山下ふ頭再開発の事業は都市整備局の所管とすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 山下ふ頭再開発事業を都市整備局の所管に移すことを要望する。

1 横浜港の経済波及効果

- (1) 横浜港の経済波及効果の算出方法について伺いたい。
- (2) 入港船1隻あたりの経済波及効果の算出方法について伺いたい。
- (3) 横浜港をPRする取組について伺いたい。

2 国際コンテナ戦略港湾

- (1) コンテナ船の大型化に対する認識と、横浜港の対応について伺いたい。
- (2) 本港の基幹航路、つまり世界物流の中での横浜港の役割について伺いたい。
- (3) 日本の中での横浜港の役割について伺いたい。
- (4) 創貨施策について、具体的に何を行う予定について伺いたい。
- (5) 国際コンテナ戦略港湾として目指すべき方向性について伺いたい。

3 横浜港で働く人材の確保

- (1) 港湾運送事業における人手不足の状況について伺いたい。
- (2) 港湾の労働環境整備に関する民間事業者の取組について伺いたい。
- (3) 人材確保に向けた本市の取組について伺いたい。
- (要望) 人材確保は必要不可欠であることから、引き続きしっかりと取り組むことを要望する。

4 山下ふ頭の暫定活用

- (1) これまでの暫定活用の状況について伺いたい。
- (2) 今後の暫定活用の考え方について伺いたい。
- (3) 今後の利用に向けて、近接水域も含めての利活用すべきと考えるが、この見解を伺いたい。

5 市民に開かれた漁港の改修

- (1) 横浜の漁港の現状について伺いたい。

- (2) 賑わい施設の整備の考え方について伺いたい。
- (3) 漁港を核とした新たな賑わい創出について伺いたい。

6 都心臨海部の観光と賑わい創出

- (1) 大型のクルーズ船がこれから発着することになる大黒ふ頭をどうしていくのか、下船した観光客にどの様に帰国までの日々を市内で過ごしていただき、経済で貢献していただくのか、この取組について伺いたい。
 - (2) 乗降客をどの様にして物理的に都心臨海部まで運ぶのか、この考え方について伺いたい。
 - (3) クルーズ船ではなく電車で訪れる観光客が、水際線だけでなく、旧市街地の都心臨海部まで回遊してもらえる取組について伺いたい。
 - (4) 都心臨海部の観光と賑わいによる市内経済活性化への決意と情熱について伺いたい。
- (意見) 都心臨海部の観光と賑わい創出への平原副市長の力強いリーダーシップに期待する。